

平成28年6月22日

長野市上下水道事業経営審議会資料

水道料金及び下水道使用料について

長野市上下水道局 営業課

ご説明する内容

- 1 上・下水道料金体系
- 2 上・下水道の使用実態
- 3 水道料金の改定について

※ 資料中の数値は、断りがない限り平成27年度の実績値です。

1 上・下水道料金体系

水道料金・下水道使用料の基本的な考え方

1 経営の原則

上下水道事業の経営は独立採算制

(地方公営企業法の適用)

- ① 一般会計と明瞭に区分するため特別会計で経営
- ② 原則として料金・使用料の収入で事業の全経費を賄う

2 上下水道料金設定の考え方

料金収入の総額 = 経費の総額 (総括原価方式)

3 上下水道料金の算定方法

- ① 上下水道料金の算定期間を決定
- ② 財政推計(概ね10年以内の中期経営予測)に基づき、算定期間の経費総額(=算定期間の料金収入総額)を求める。
- ③ 上下水道料金の料金表を決定

4 上下水道料金審議のサイクル

(平成)

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
水道		■			■			■				■			
下水道	■			■			■			■				■	

※水道料金はH24年度、下水道料金はH26年度の見直しにおいて、算定期間を4年間とした。

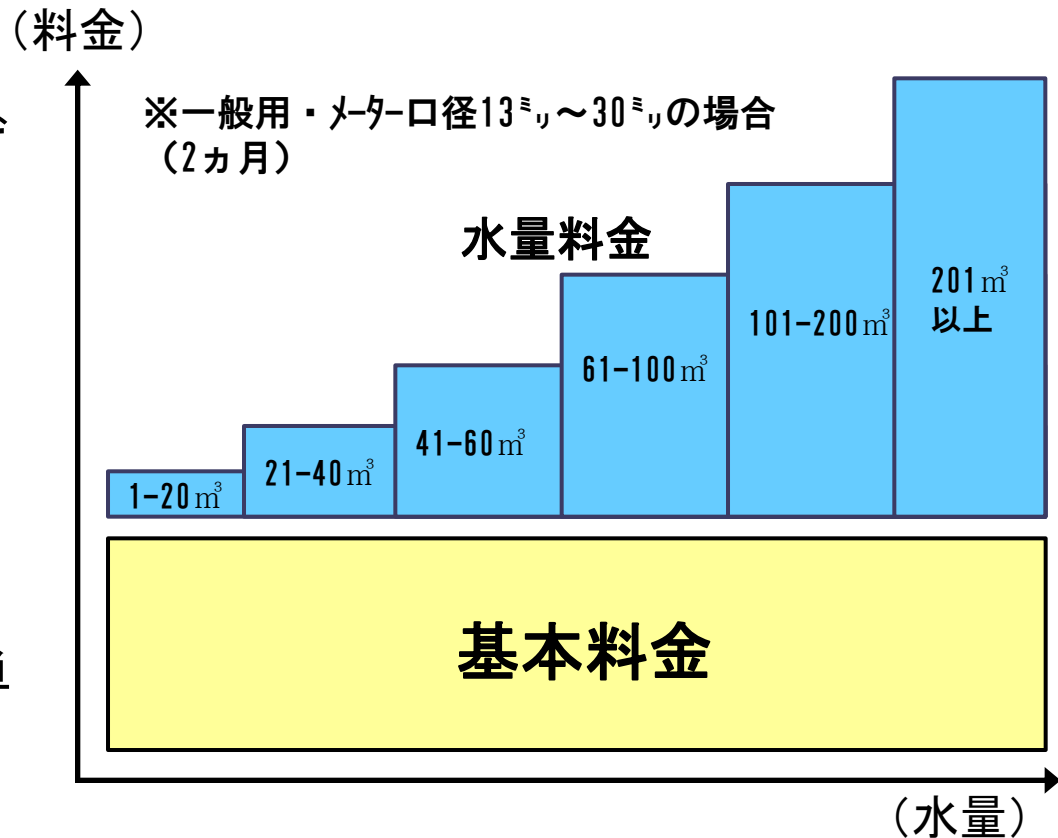
水道料金体系

基本料金

使用の有無に関わらず
徴収する料金
(口径ごとに設定)

水量料金

使用水量に応じて徴収
する料金
使用水量が増加するほど単
価が高くなる(逡増制)



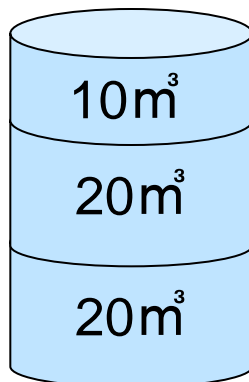
$$\text{水道料金} = \text{基本料金} + \text{水量料金}$$

水道料金の計算方法 (税込み)

メーター口径13mmで2カ月に50³m使用した場合

基本料金		水量料金		水道料金
2,008.8円	+	6,631.2円	=	8,640円
		(①+②+③)		(1円未満切捨て)

水量料金区分に分解し、積算



⇒ 10³m × 185.76円 … ③
(41~50³m)

⇒ 20³m × 171.72円 … ②
(21~40³m)

⇒ 20³m × 66.96円 … ①
(1~20³m)

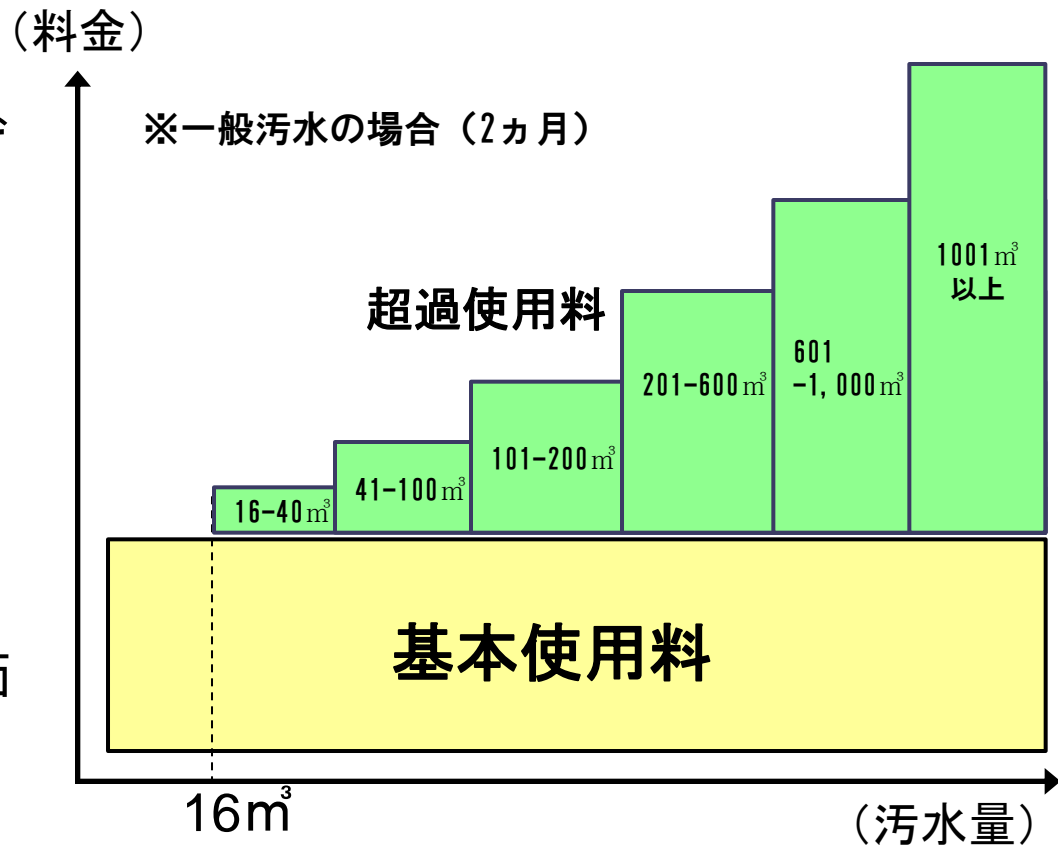
下水道使用料体系

基本使用料

使用の有無に関わらず
徴収する料金

超過使用料

汚水量に応じて徴収する
料金(16m³/2ヵ月を超えた場合)
汚水量が増加するほど単価
が高くなる(逓増制)



$$\underline{\text{下水道使用料}} = \underline{\text{基本使用料}} + \underline{\text{超過使用料}}$$

下水道使用料の計算方法（税込み）

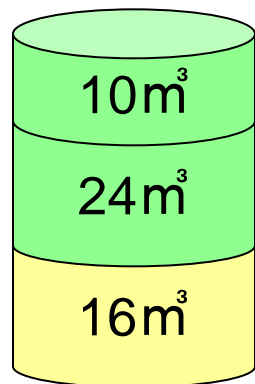
2カ月で50³m使用した場合

基本使用料	超過使用料	下水道使用料
2,922.48円	5,929.2円	8,851円

（基本使用料には汚水量16³mが含まれる）（①+②）

（1円未満切捨て）

超過使用料金区分に分解し、積算



⇒ 10³m × 191.16円 …… ②
(41~50³m)

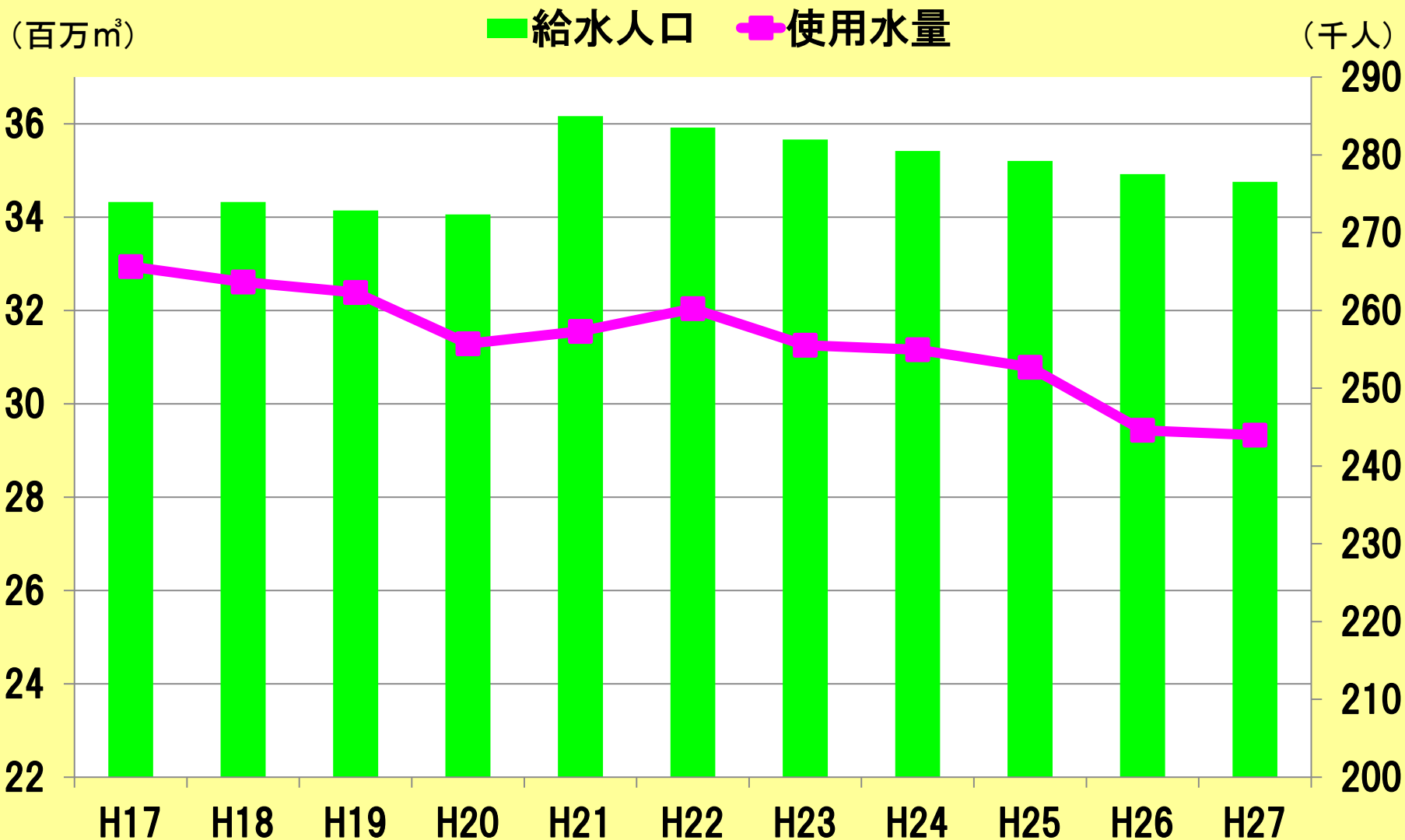
⇒ 24³m × 167.4円 …… ①
(17~40³m)

⇒ 基本使用料に含まれる

※原則として汚水量＝水道使用量

2 上・下水道の使用実態

水道使用水量と給水人口の推移

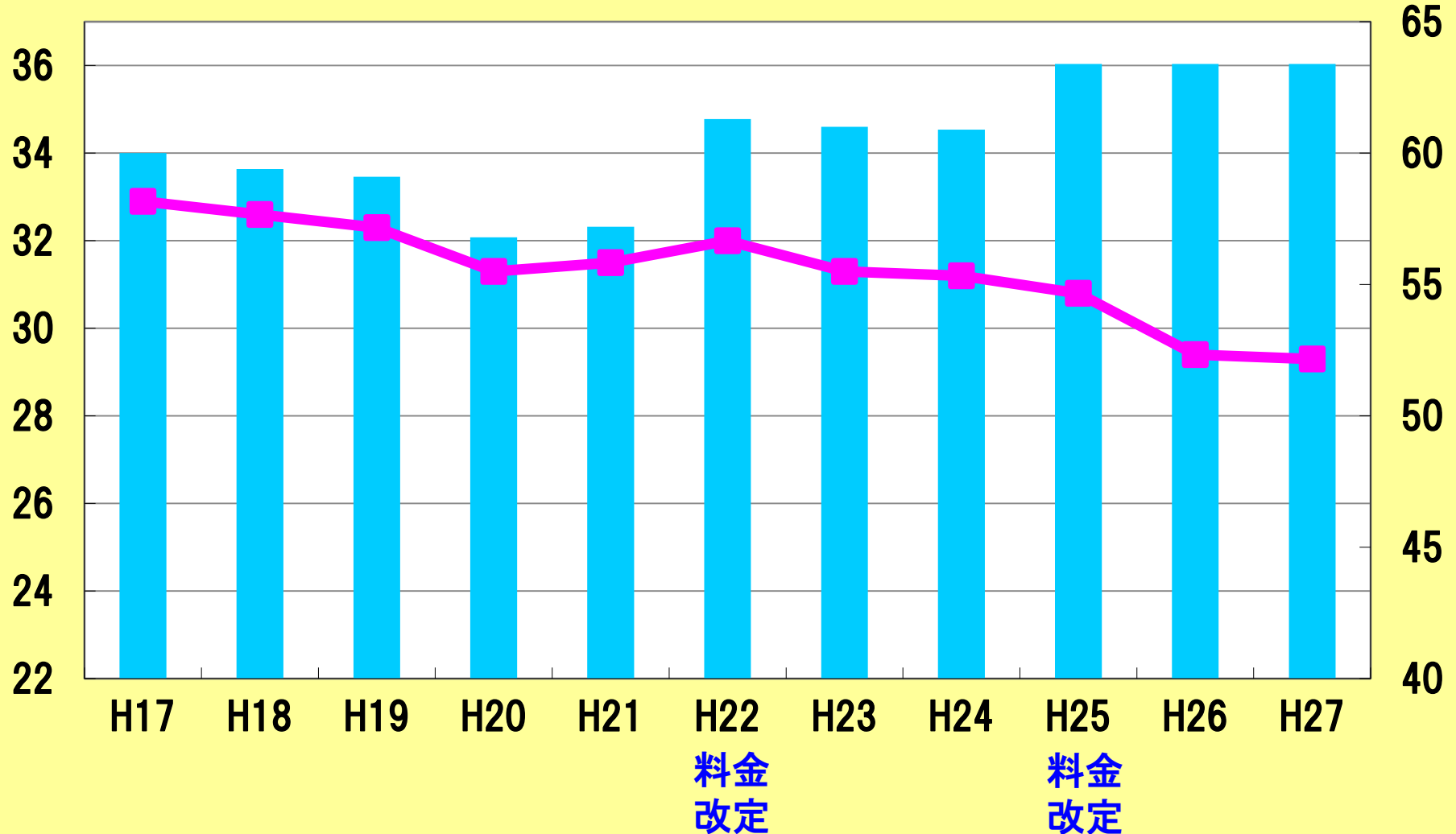


水道使用水量と料金の推移

(百万m³)

■ 水道料金 ■ 使用水量

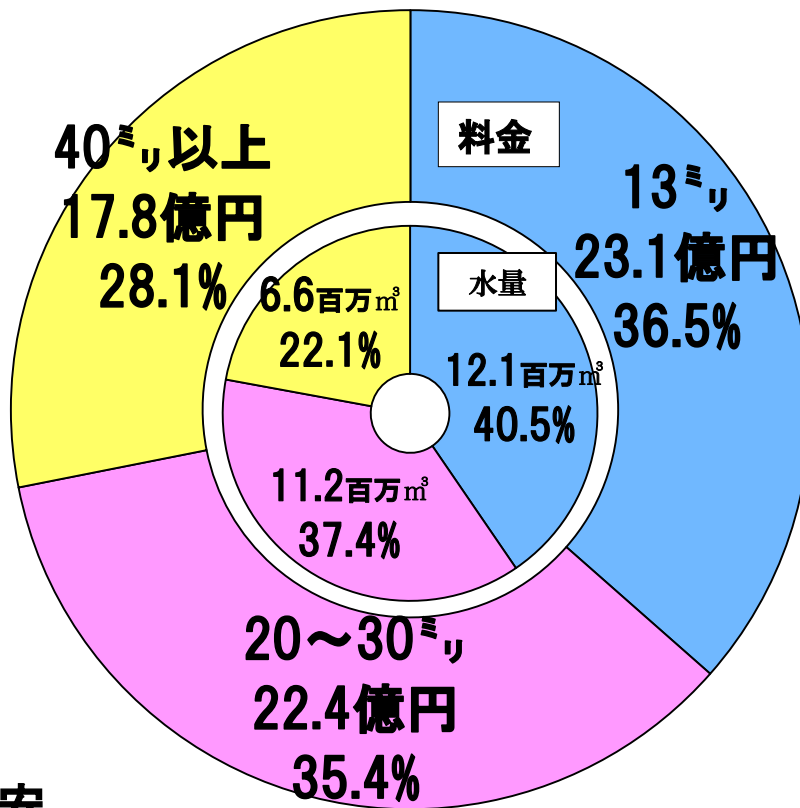
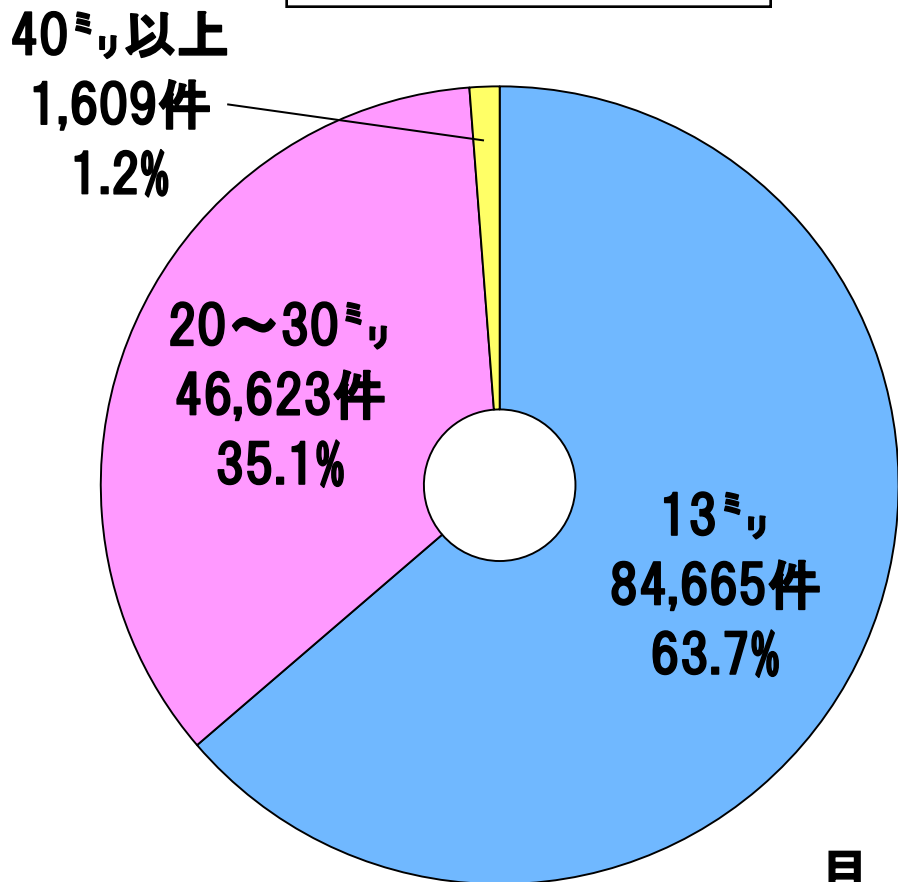
(億円)



口径別件数・水量・料金の構成割合

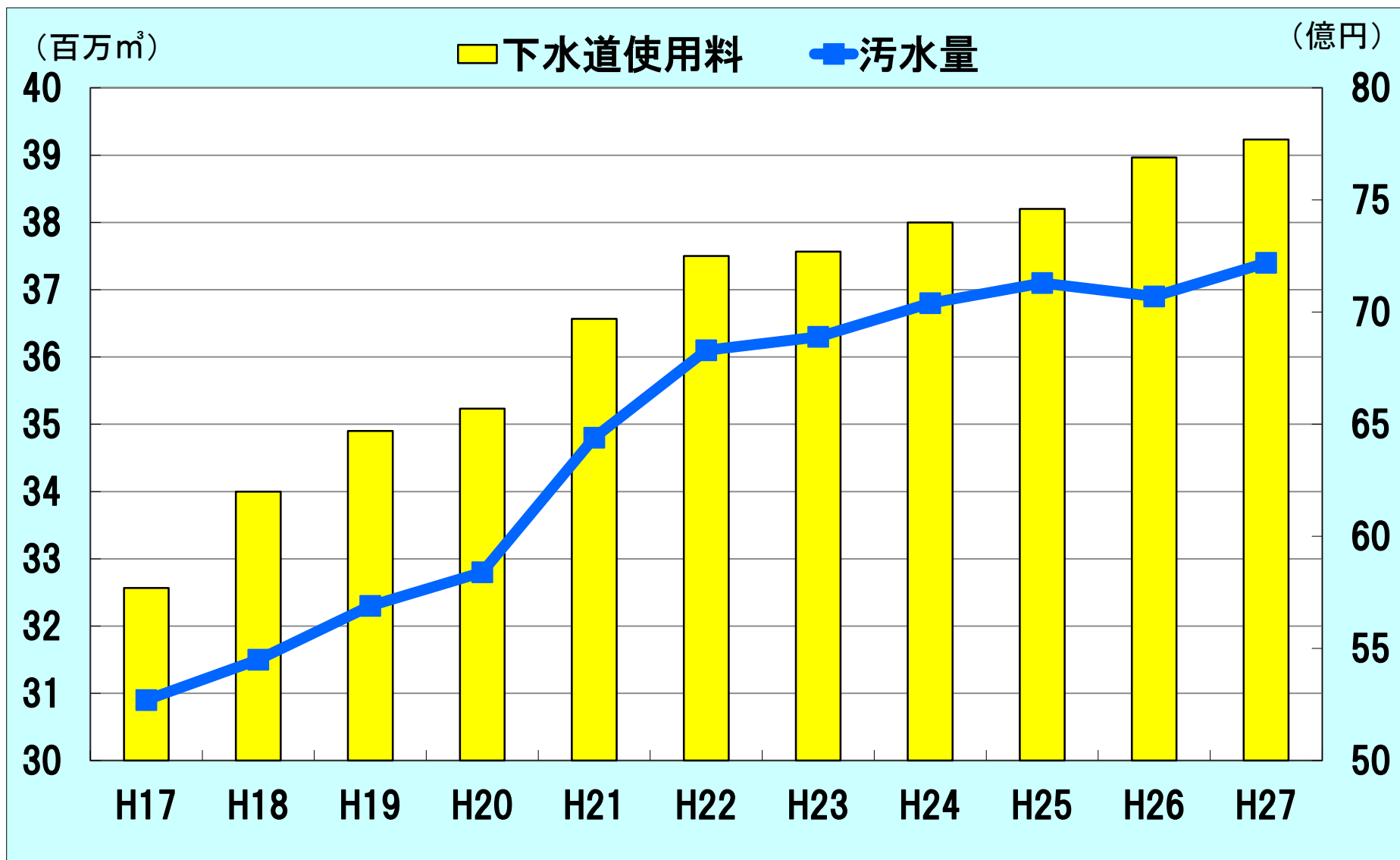
件数割合

水量・料金割合



- 目 安
- 13mm~30mm . . . 一般家庭用
 - 40mm以上 . . . 業務用

下水道汚水量と使用料の推移



3 水道料金の改定について

水道料金・下水道使用料の改定状況

水道料金	下水道使用料
平成7年度 平均 8.62% 引上げ	
<div style="text-align: center;"> <p>↓</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>ほぼ3年ごとに見直すが、 改定せず据え置き。</p> </div> <p>↓</p> </div>	平成9年度 平均 15.92% 引上げ
	平成12年度 平均 13.88% 引上げ
	平成15年度 平均 7.92% 引上げ
	平成18年度 平均 8.00% 引上げ
	平成21年度 据え置き
平成22年度 平均 7.71%引上げ	
	平成24年度 据え置き
平成25年度 平均7.86%引上げ	
※算定期間を4年間とする	平成27年度 据え置き
	※算定期間を4年間とする

平成25年度水道料金の改定

1 改定の理由

- ①施設の老朽化 ⇒ 更新に多額の費用が必要
- ②水道使用水量の減少 ⇒ 料金収入の減少

2 改定の概要

- ①平均改定率 +7.86%
- ②老朽管の更新に備え資産維持費を算入(H22~)
- ③逦増度の緩和

平成25年度水道料金の改定

【料金改定による影響額】

用途：一般用、2カ月あたり料金（税込み）

口径13mm 30m³使用（一般的な家庭）

4,357円 → 4,924円

差額 567円

口径40mm 400m³使用（レストラン・スーパー等）

100,695円 → 103,299円

差額 2,604円

口径100mm 5,000m³使用（ホテル・病院等）

1,322,475円 → 1,333,311円

差額10,836円

平成26年4月1日（消費税5% ↓ 8%）

→ 5,065円

差額 141円

→ 106,250円

差額 2,951円

→ 1,371,405円

差額 38,094円

前回(平成24年度)の経営審議会の答申の際に、
次のような附帯意見をいただきました。

- 1 健全な経営の継続に努めること。
- 2 見直しは、概ね5年以内にする事。
- 3 料金改定について、積極的に情報提供を行うこと。
- 4 逦増制料金及び別荘用料金のあり方について検討すること。



長野市上下水道局イメージキャラクター
「みずなちゃん」